

# 環境経営レポート 2025

対象期間 2024年4月1日～2025年3月31日

発行日 2025年7月10日



いわて第2クリーンセンター施設写真



環境王国「いわて」を担う

いわて県北クリーン株式会社

## もくじ

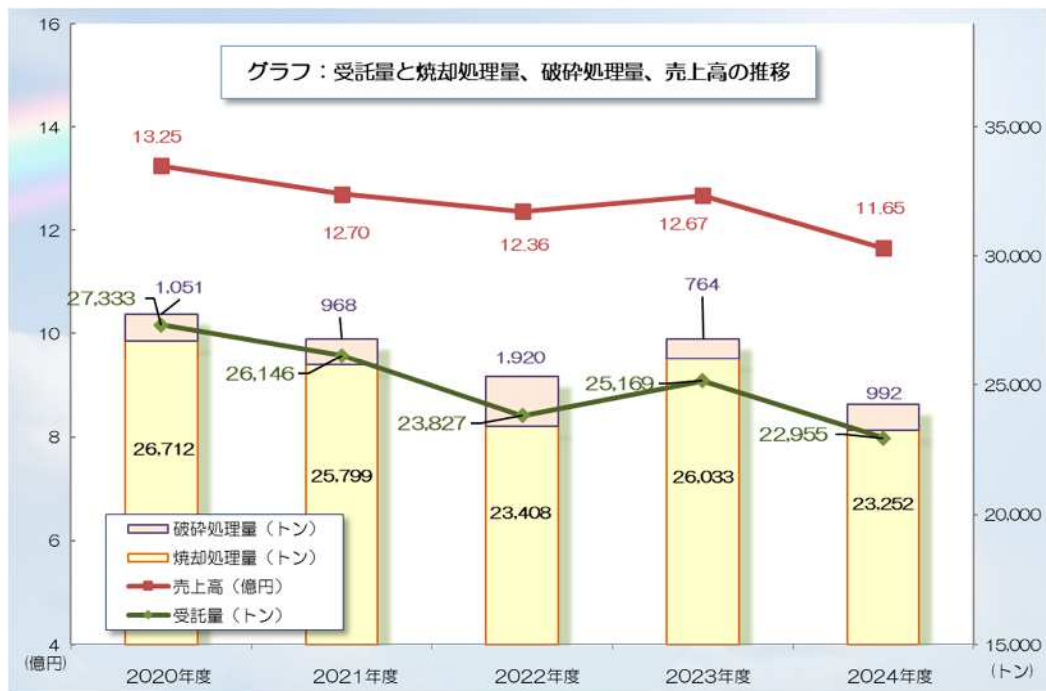
1. 会社概要	P1
2. 事業概要	P2
3. 施設概要と特徴	P3
4. 許可品目	P5
5. 環境経営方針	P6
6. 組織図	P7
7. 役割と責任・権限	P7
8. 環境目標と活動実績	P8
9. 環境活動の結果と評価	P8
10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果	P13
11. 代表者による全体の評価と見直し	P13
12. イベント、セミナー、教育等	P14
13. 資格・免許・認定	P17

## 1. 会社概要 (2025年6月1日現在)

会社名 : いわて県北クリーン株式会社  
施設名 : いわて第2クリーンセンター  
所在地 : 〒028-6505 岩手県九戸郡九戸村大字江刺家第20地割48番地34  
代表者 : 代表取締役 生藤 勇  
業務開始 : 2009年4月(設立:2006年4月)  
資本金 : 9,000万円  
株主 : 株式会社タクマ ・ 株式会社タクマテクノス ・ 西松建設株式会社  
事業内容 : 産業廃棄物中間処理業・産業廃棄物収集運搬業・一般廃棄物処理業・売電事業  
従業員数 : 38名  
事業面積 : 約70,000㎡  
EA21 認証登録範囲 : 全組織 ・ 全活動  
環境管理責任者 : 村田 英敏 ・ コミュニケーション窓口 : 田村 一人  
TEL 0195-42-4085 FAX 0195-42-4550  
Mail [info@iwate2cln.co.jp](mailto:info@iwate2cln.co.jp) URL <https://www.iwate2cln.co.jp>

## 会社の沿革

2006年 4月 12日	株式会社タクマ、株式会社タクマテクノス、西松建設株式会社の出資により設立
2007年 10月 30日	環境大臣による廃棄物処理センター指定
2008年 3月 29日	産業廃棄物処理施設 設置許可
2009年 1月 7日	産業廃棄物処理施設 処分業許可 (許可番号: 00329146787)
2009年 1月 7日	特別管理産業廃棄物処理施設 処分業許可 (許可番号: 00379146787)
2009年 4月 1日	事業開始
2009年 6月 8日	一般廃棄物処理施設 処分業許可
2009年 6月 30日	基準適合産業廃棄物処理業者認定 (中間処理★★)
2010年 2月 15日	エコアクション 21 取得
2012年 8月 30日	いわて地球環境にやさしい事業所認定 (★★★★)
2014年 7月 23日	産業廃棄物処理施設 設置許可 (破碎施設 1)
2014年 11月 11日	産業廃棄物処分業 事業範囲 変更 (破碎中間処理追加)
2015年 5月 15日	産業廃棄物処理施設 設置許可 (破碎中間処理施設設置 2)
2015年 5月 28日	産業廃棄物処分業許可品目追加 (燃え殻、動物のふん尿)
2022年 3月 4日	九戸村、タクマエナジーと「CO <sub>2</sub> フリー電力の普及等に関する協定」締結
2022年 5月 13日	産業廃棄物処分業 事業範囲 変更 (圧縮処理追加)
2022年 11月 29日	産業廃棄物収集運搬業 (岩手県) (許可番号: 00309146787)
2023年 3月 2日	特別管理産業廃棄物収集運搬業 (岩手県) (許可番号: 00359146787)
2023年 6月 23日	基準適合産業廃棄物処理業者認定 (中間処理★★★★、収集運搬★★)
2023年 9月 12日	熱回収施設設置者認定
2024年 1月 6日	優良産業廃棄物処理業者認定
2024年 8月 26日	産業廃棄物処分業許可品目追加 (ばいじん、動物の死体、がれき類) 特別管理産業廃棄物処分業許可品目追加 (ばいじん)



## 2. 事業概要

本事業は、岩手県を発注者とする PFI 事業で運営を行っており、多種多様な廃棄物を適正に処理するための「焼却設備」・「熔融設備」・「破碎設備」・「圧縮設備」によって、様々な性状に対応が可能となっています。

処理施設は万全の環境保全対策が施された処理システムにより、安定的かつ安心な施設となっています。

### 3. 施設概要と特徴

施設名称 : いわて第2クリーンセンター  
設置規模 : ローターキルン&ストーカ炉 87.9 t/日 ×1 基  
燃料式表面溶融炉 13t/日 ×1 基  
破碎施設 ×3 施設  
圧縮施設 ×1 施設  
ボイラー型式 : 三胴式廃熱ボイラー  
最高使用圧力 : 3.30 MPa  
常用使用圧力 : 2.90 MPa  
蒸気温度 : 241℃  
最大蒸発量 : 10.2 t/h  
タービン形式 : 復水タービン  
最大発電出力 : 840 kW  
排ガス規制値

種類	法規制値	自主管理値
ダイオキシン類(ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	1.0	0.1
硫黄酸化物(ppm 以下)	3,761 (K 値 17.5)	50 (K 値 0.25)
窒素酸化物(ppm 以下)	250	100
塩化水素(ppm 以下)	430	80
ばいじん(g/m <sup>3</sup> N 以下)	0.08	0.02

#### 多種多様な廃棄物（特別管理産業廃棄物を含む）の適正処理

- ◎ 高温処理による完全燃焼と無害化
  - ・焼却炉内温度 850℃以上（自主管理値） ※法規制値 800℃以上
  - ・溶融炉内温度 1300℃以上

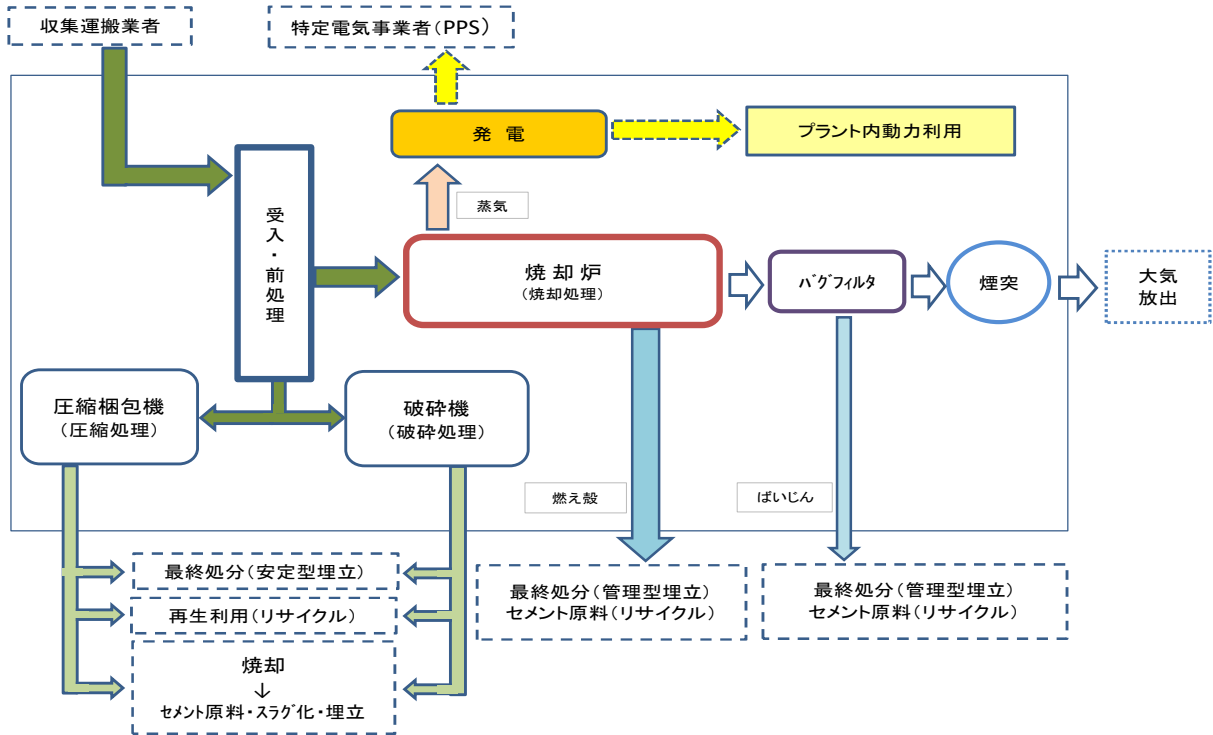
#### 省エネ・資源リサイクルの促進

- ◎ 蒸気タービン発電機 最大 840 kW（発電設備） ※廃熱ボイラー蒸気利用  
施設内で使用する電力の全量供給及び余剰電力の売電

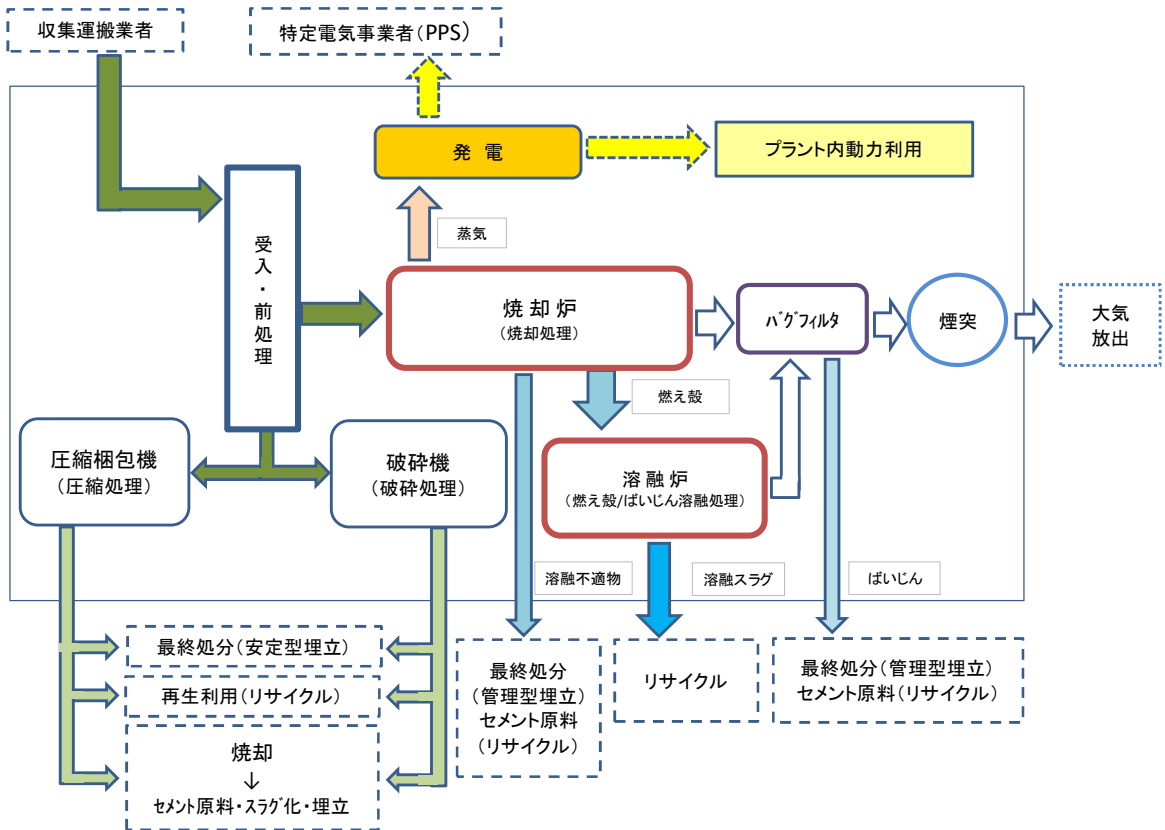
#### 周辺環境への配慮

- ◎ 排ガスは環境にやさしい管理値を設け、地域環境保全に配慮
- ◎ クローズドシステムによりプラント排水及び生活排水は施設内において再利用し、場外へは無放流
- ◎ 騒音・振動の発生を抑制した設備の導入及び防音材設置や振動対策床基礎の導入
- ◎ 臭気を外部に放出させない換気システム

いわて第2クリーンセンター  
いわて県北クリーン株式会社 処理フロー(焼却・破碎・圧縮)



いわて第2クリーンセンター  
いわて県北クリーン株式会社 処理フロー(焼却・破碎・圧縮・溶融)



#### 4. 許可品目

許可取得自治体	岩手県	岩手県	岩手県	岩手県	二戸地区広域行政事務組合
許可の種類	産業廃棄物処分業	特別管理産業廃棄物処分業	産業廃棄物収集運搬業	特別管理産業廃棄物収集運搬業	一般廃棄物処理業
許可番号	00329146787	00379146787	00309146787	00359146787	-
許可の年月日	R6(2024).1.7	R6(2024).1.7	R4(2022)11.29	R5(2023)3.2	R7(2025).6.8
許可期限	R13(2031).1.6	R13(2031).1.6	R9(2027)11.28	R10(2028)3.1	R9(2027).6.7

許可の種類	産業廃棄物処分業				特別管理産業廃棄物処分業		産業廃棄物収集運搬業	特別管理産業廃棄物収集運搬業	一般廃棄物処理業
	中間処理(焼却)	中間処理(溶融)	中間処理(破碎)	中間処理(圧縮)	中間処理(焼却)	中間処理(溶融)			
業の区分/許可品目									中間処理(焼却)
燃え殻	○				○		○	○	
汚泥	○	○			○	○	○	○	
廃油	○				○		○	○	
廃酸	○				○		○	○	
廃アルカリ	○				○		○	○	
廃プラスチック類	○	○	○	○			○		
紙くず	○		○	○			○		
木くず	○		○				○		
繊維くず	○		○	○			○		
動植物性残さ	○						○		
ゴムくず	○		○				○		
金属くず	○		○				○		
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	○		○	○			○		
動物のふん尿	○						○		
動物系固形不要物	○						○		
動物の死体	○								
がれき類	○		○				○		
鋳さい							○		
感染性廃棄物					○			○	
廃石綿等								○	
ばいじん	○				○			○	
一般廃棄物									○

## 5. 環境経営方針

### 《 基本理念 》

いわて県北クリーン株式会社は、多種多様な廃棄物を安全かつ適正に処理する事業を社会インフラとして捉え、地域の社会経済活動を支えるとともに、省エネ・創エネの促進に努めます。また、災害時には被災地の復興に最大限の協力をします。

### 《 行動指針 》

1. 廃棄物を資源として捉えたりサイクルや、熱エネルギーを有効に利用した環境負荷の低減による地球温暖化の防止や循環型社会の形成に貢献します。
2. 事業活動にかかわる環境影響のうち、以下の項目を環境管理項目として取り組みます。
  - (1) 安定した電力供給に努めます。
  - (2) 二酸化炭素の排出量削減に努めます。
  - (3) 廃棄物の削減及びリサイクルに努めます。
  - (4) 水の使用量削減に努めます。
  - (5) 化学物質の適正使用に努めます。
3. 事業活動に関連した環境関連法規を遵守します。
4. 地域との連携を密にし、環境保全活動に積極的に参加します。
5. 環境経営方針は社内に掲示し、教育及び会議を通じ社員に理解を求め、積極的に取り組みます。

制定：2010年5月1日

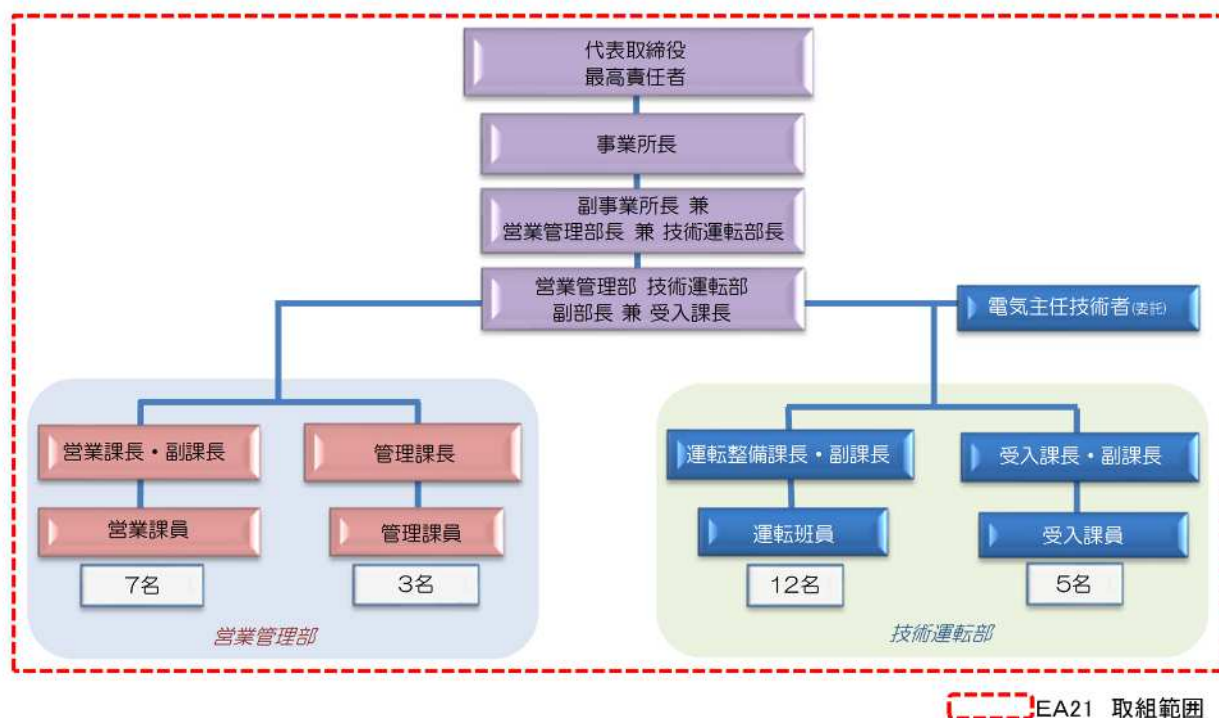
改訂：2020年7月1日

いわて県北クリーン株式会社

代表取締役 生藤 勇



## 6. 組織図 (2025年6月1日現在)



## 7. 役割と責任・権限

役割	担当者	役割と責任・権限
代表者	代表取締役	①環境管理責任者の任命 ②環境管理責任者から報告を受けて全体の見直し ③取組みに対する資源を用意 ④環境方針を作成する
環境管理責任者	事業所長	①代表者に代わって環境管理システムを構築し運営 ②関連法規の把握をして代表者に情報を報告 ③必要な教育訓練を計画し実施
E A21 事務局	担当者	①環境管理責任者に代わってデータ収集 ②各部署へE A21 の目標数値を周知 ③各部署の実施状況を把握し、環境管理責任者へ報告
防災責任者	防火管理者	①防災計画の立案 ②火元責任者の選任
安全運転管理者	副事業所長	①安全運転のために必要な教育・訓練の実施 ②エコドライブの積極的な推進
各部門長	営業管理部長 技術運転部長	①取組み項目の把握及び実施状況の確認 ②各部署へ取組み項目の達成状況を周知 ③必要に応じて各取組み項目の是正及びその指示 ④環境配慮・緊急事態に関する予防措置
社員	全社員	①取組み項目に対して積極的に実施 ②環境保全活動への積極的な参加

## 8. 環境目標と活動実績

### 中長期の環境経営目標の策定

No.	項目	単位	基準値 2023年	今期目標 2024年度	中期目標 2025年度	長期目標 2026年度
1	受電電力量の削減	kWh/t	7.76	7.50	6.00	5.50
2	重油使用量の削減	ℓ/t	1.00	0.98	0.96	0.94
3	軽油使用量の削減	ℓ/t	2.65	2.80	2.80	2.80
4	ガソリン使用量の削減	ℓ/t	0.30	0.26	0.30	0.30
5	上水使用量の削減	m <sup>3</sup> /t	0.30	0.22	0.21	0.21
6	温室効果ガス排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub> /t	12.9	12.2	12.0	11.8
7	発電電力量の増加	kWh/t	197.9	229.0	230.0	231.0
8	廃棄物受託量の増加	t/年	25,169	28,000	28,000	28,000
9	化学物質の削減	ℓ/年	106.9	119.0	119.0	119.0
10	地域貢献、環境保全活動の取組	件	4.0	5.0	5.0	5.0

※ 受電電力量、重油使用量、温室効果ガス排出量の基準値は、集計方法変更のため、グラフの実績値と異なる。

※ 温室効果ガス排出量の計算に、(株)タクマエナジーの令和6年調整後排出係数(0.196)を使用。

### 各年度目標値に対する達成度

■ 目標達成 ■ 目標未達

※ 達成判定は90%以上とする

No.	項目	単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
1	受電電力量の削減	kWh/t	6.7	80.6	43.6	2.81	8.80
2	重油使用量の削減	ℓ/t	1.44	1.03	0.30	0.29	0.96
3	軽油使用量の削減	ℓ/t	3.09	2.76	3.19	2.65	2.93
4	ガソリン使用量の削減	ℓ/t	0.26	0.31	0.31	0.30	0.35
5	上水使用量の削減	m <sup>3</sup> /t	0.34	0.27	0.23	0.30	0.27
6	温室効果ガス排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub> /t	16.3	48.4	30.2	8.4	12.6
7	発電電力量の増加	kWh/t	220.2	64.3	129.2	197.9	219.3
8	廃棄物受託量の増加	t/年	27,333	26,146	23,827	25,169	22,990
9	化学物質の削減	ℓ/年	98.0	106.9	115.8	106.9	115.8
10	地域貢献、環境保全活動の取組	件					5.0

## 9. 環境活動の結果と評価

### 1. 受電電力量の削減

2024年度 目標 7.50kWh/t

2024年度 実績 8.80kWh/t

2024年度 総量 213,420kWh

達成率 85.2% (未達)

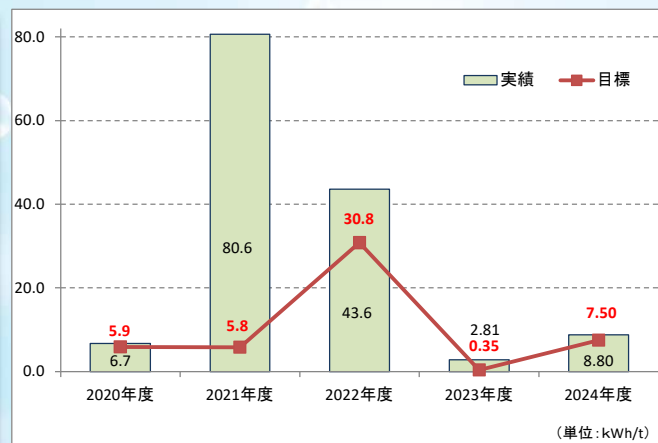
NG

#### 取組内容

- ・集計方法の変更に伴い目標値の再設定を実施。
- ・ピット内及び投入ゴミの熱量の均一化による安定燃焼で効率的な発電を行う。

#### 活動結果と評価

- ・ゴミ投入量の均一による燃焼量は安定していて良かったが、クリンカによる炉内温度の低下やタービン出力制御等の外部要因も含まれたことで、燃焼負荷を上げられないことがあった。



< 2025年度 目標 8.00kWh/t >

#### 取組内容

- ・焼却炉の安定した運転をし、電力の受電を少なくすると共に、不要な電力を使うことのないようこまめに照明や機器を停止する。

## 2. 重油使用量の削減

2024年度 目標 0.98 ℓ/t  
 2024年度 実績 0.96 ℓ/t  
 2024年度 総量 23,230 ℓ  
 達成率 102.3% (達成)

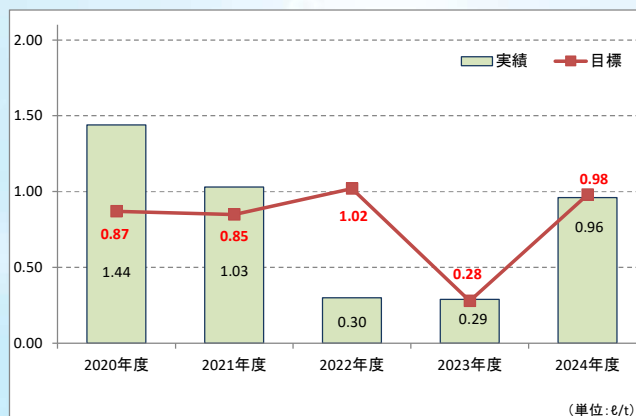
OK

### 取組内容

- ・集計方法の変更に伴い目標値の再設定を実施。
- ・安定的な燃焼温度管理により重油使用量を抑え、助燃使用や緊急立下げを減少させる。

### 活動結果と評価

- ・緊急立下げが起らないよう点検整備し、安定した焼却炉運転を継続できたことで達成した。



< 2025年度 目標 0.94 ℓ/t >

### 取組内容

- ・焼却炉に常に適切な量のゴミを供給し、炉温低下を防ぎバーナー使用による重油の使用を抑える。

## 3. 軽油使用量の削減

2024年度 目標 2.80 ℓ/t  
 2024年度 実績 2.93 ℓ/t  
 2024年度 総量 70,975 ℓ  
 達成率 95.6% (達成)

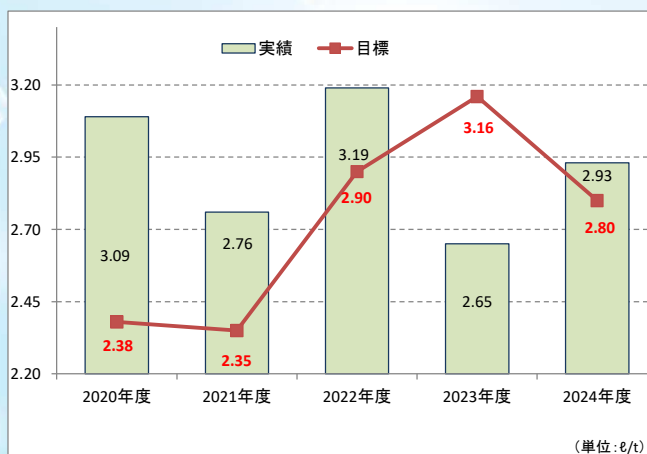
OK

### 取組内容

- ・廃棄物保管量に応じた適正な前処理作業の効率化を図り、軽油使用量を削減する。
- ・休憩開始時の声掛けによる重機等のエンジン停止忘れを防止する。

### 活動結果と評価

破碎機、重機の稼働時間を抑え、冬季間の暖機運転も気温を考慮して最低限にすることで軽油使用量の削減ができた。



< 2025年度 目標 2.80 ℓ/t >

### 取組内容

- ・廃棄物保管量に応じた適切な前処理作業の効率化を図り、軽油使用量を削減する。
- ・休憩開始時の声掛けにより重機等のエンジン停止忘れを防止する。

## 4. ガソリン使用量の削減

2024年度 目標 0.26ℓ/t  
 2024年度 実績 0.35ℓ/t  
 2024年度 総量 8,074.87ℓ  
 達成率 74.0% (未達)

NG

### 取組内容

- ・eスタートの実施→やさしい発進で10%程度の燃費改善。
- ・加減速の少ない運転→無駄な加減速は2~6%の燃費悪化。
- ・適切なエアコンの使用

### 活動結果と評価

各使用者に対し取組内容の項目を理解、実践するよう啓発活動したが、朝礼やサイボウズでの周知活動の不十分さもあり目標達成には至らなかった。



< 2025年度 目標 0.32ℓ/t >

### 取組内容

- ・エコドライブの実施による燃費改善の推進を、朝礼やサイボウズ掲示板等を活用し啓発を行い、使用量の削減に努める。
- ・ふんわりアクセルスタートの実施。
- ・加速、減速の少ない運転
- ・適切なエアコンの使用

## 5. 上水使用量の削減

2024年度 目標 0.22 m<sup>3</sup>/t  
 2024年度 実績 0.27 m<sup>3</sup>/t  
 2024年度 総量 6,751 m<sup>3</sup>  
 達成率 81.8% (未達)

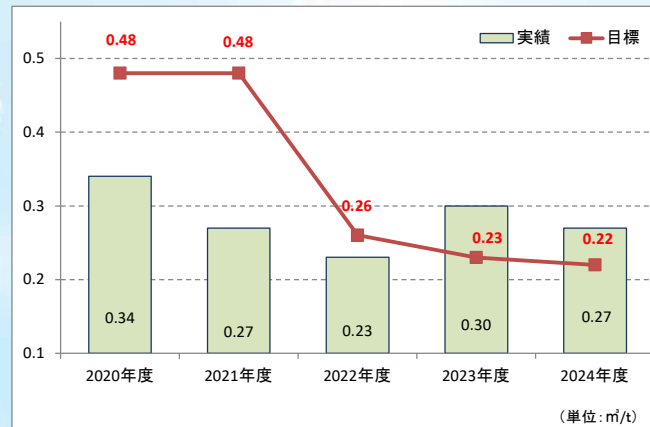
NG

### 取組内容

- ・雨水の有効利用と水槽レベル監視強化により、上水使用量を削減する。

### 活動結果と評価

・調整池の水中ポンプの位置調整とこまめな確認を行ったが、最終雨水ポンプからプラント側へ送水する配管が泥等の滞留で閉塞気味だったことで、プラントで上水を用いることが多くなり未達となった。



< 2025年度 目標 0.26 m<sup>3</sup>/t >

### 取組内容

- ・調整池水の有効利用及び水槽レベルの監視。

## 6. 温室効果ガス排出量の削減

2024年度 目標 12.2 kg-CO<sub>2</sub>/t  
 2024年度 実績 12.6 kg-CO<sub>2</sub>/t  
 2024年度 総量 306.6 t-CO<sub>2</sub>  
 達成率 96.5% (達成)

OK

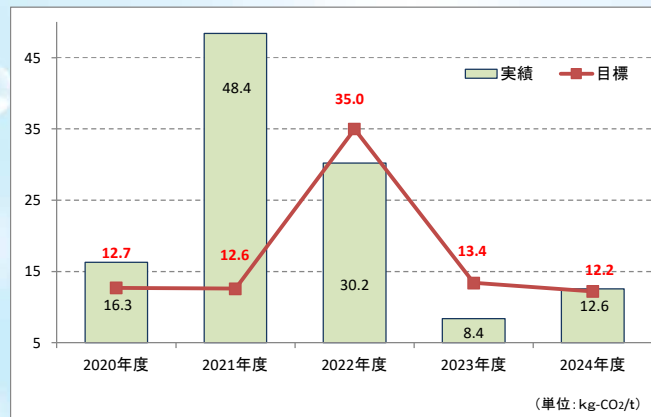
### 取組内容

・前年度達成率の低かった受電量の削減について重点的に状況把握を行いつつ、トータルの燃料使用量を把握する。

### 活動結果と評価

・上半期はトラブルによる立下げが数度あったが、下半期は安定した発電を継続できた。受電電力はタービン停止中の使用量が多く未達だったため、立下げの未然防止と節電に努める。

令和6年度の電気事業者別二酸化炭素  
 排出係数 0.196 kg-CO<sub>2</sub>/kWh とする



< 2025年度 目標 12.2 kg-CO<sub>2</sub>/t >

### 取組内容

- ・炉内温度管理の徹底により重油使用量の削減を目指す。
- ・受電電力削減のため、日々の点検、整備によりトラブルの未然防止に努め、発電機の連続稼働を目指す。

## 7. 発電電力量の増量

2024年度 目標 229.0kWh/t  
 2024年度 実績 219.3kWh/t  
 2024年度 総量 5,317,100 kWh  
 達成率 95.8% (達成)

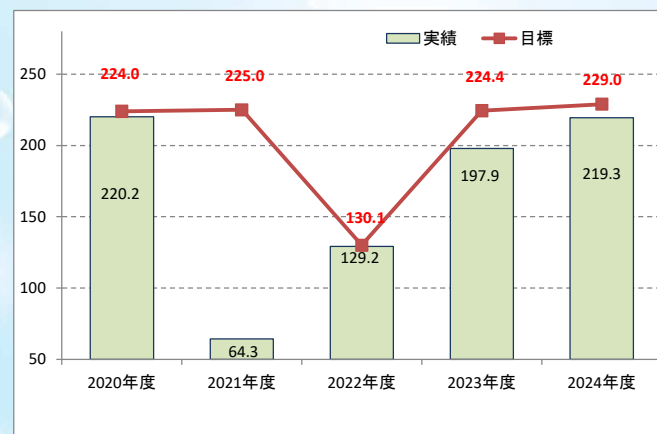
OK

### 取組内容

- ・燃烧負荷を安定させることにより発電電力増量を目指す。
- ・廃棄物性状の均一化を図り、焼却炉および蒸気タービン発電機の負荷変動を最小限に留める。

### 活動結果と評価

・年間を通してトラブルによる緊急立下げ等が無くタービン発電機を連続稼働させられたことが達成につながった。



< 2025年度 目標 230.0kWh/t >

### 取組内容

- ・安定した焼却を行い、発電電力の向上に努める。

## 8. 廃棄物搬入量の増量

2024年度 目標 28,000 t  
 2024年度 実績 22,990 t  
 達成率 82.1% (未達)

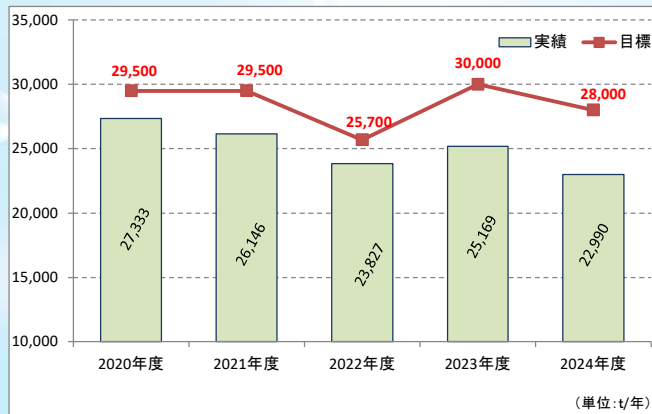


### 取組内容

・情報収集、スポット案件、処理困難物案件の獲得、県外営業も行い、廃棄物増量を目指す。

### 活動結果と評価

・スポット案件、処理困難物案件の獲得に注力したが、大型案件が少なかった。また、県外営業も行ったが、処分単価等の問題がクリアできず目標の数量獲得には至らなかった。



< 2025年度 目標 27,000 t >

### 取組内容

・処理方法（焼却・破碎・圧縮）、許可品目や処理能力、各種認定等の強みを活かし、排出事業者の求める廃棄物処理内容を理解し処理提案をすることで、適切で安全な処理を実施し、廃棄物搬入量の増加を目指します。

## 9. 化学物質の削減

2024年度 目標 119.0 l  
 2024年度 実績 115.8 l  
 達成率 102.7% (達成)



### 取組内容

・日常点検でボイラ水の水質等の監視に注力し、清缶剤の適正投入を行う。

### 活動結果と評価

・目標に対し適正量で達成することができた。今後も適正量の使用と削減に努めたい。



< 2025年度 目標 114.0 l >

### 取組内容

・日常点検でボイラ水の水質等の監視に注力し、適切な管底ブローの実施と清缶剤の適正投入を行う。

## 10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

関係法令等	確認先
廃棄物の処理及び清掃に関する法律、大気汚染防止法、水質汚濁防止法、騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法、土壌汚染対策法、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、ごみ処理施設性能指針、ダイオキシン類対策特別措置法	環境省
水道法、クレーン等安全規則、クレーン構造規格、ボイラ構造規格、ボイラ及び圧力容器安全規則、圧力容器構造規格、特定化学物質障害予防規則、廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策について、労働基準法、労働安全衛生法	厚生労働省
発電用火力設備に関する技術基準を定める省令、電気事業法、高圧ガス保安法	経済産業省
都市計画法、建築基準法、建設業法	国土交通省
消防法	総務省
環境影響評価条例、県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例、循環型地域社会の形成に関する条例	岩手県
内線規程	(社)日本電気協会
電気供給約款	(株)タクマエナジー
【その他関連する法令等】 産業廃棄物処理業者の格付け基準	岩手県

環境関連法規への違反はありません。関係当局より違反等の指摘もありません。

## 11. 代表者による全体の評価と見直し

### 1. 結果に対する評価

PDCA サイクルを意識して改善に取り組むこと。

### 2. 全体の見直し

PDCA サイクルが機能するよう、取組内容を明確にし、具体的な評価を行うこと。  
また、特に目標値と実績値に乖離のある項目については要因を検証し、必要に応じて設定目標値や取組み方法の見直しを図ること。

### 3. 次期取組みへの指示

目標とする項目は継続とするが、見直した評価結果を基に改善した内容を全従業員に周知すること。

## 12. イベント、セミナー、教育等

### イベント関係

実施日	実施項目	実施内容
4月20日	クリーン九戸行動日	九戸村のゴミ拾い活動
7月14日	野外音楽フェスティバル「チキンソニック」に出店	「射的」と「ヨーヨー釣り」を実施
8月7日	環境整備活動	九戸インターから会社までのゴミ拾い活動
8月28日	事業報告会（環境報告会）	地域住民・県内企業を対象とした事業報告会
11月2、3日	九戸村産業文化まつりに出店	「射的」を実施

### セミナー・講習会

実施日	実施項目
2024年6月	「オフィスステーション年末調整」新機能セミナー
2024年9月	職場のコミュニケーション力UP講習
2024年11月	トヨタが提案する土間選別の現場DX
2024年11月	エコスタッフ養成セミナー
2025年1月	産業廃棄物処理実務者研修会 eラーニング
2025年2月	職場のアンガーマネジメント講習
2025年1月	電子マニフェスト実務講習研修会
2025年2月	安全衛生研修会
2025年2月	DX化推進研修会「産廃業者の電子契約の基礎と導入メリット」

### 教育・訓練

実施日	実施項目
2024年8月	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習
2024年4月、6月、10月	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育
2024年9月	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習
2024年6月、9月	車両系建設機械（整地）運転技能講習
2024年10月	車両系建設機械（解体）運転技能講習
2024年7月	有機溶剤作業主任者技能講習
2024年6月、11月	はい作業主任者技能講習
2024年8月	産業廃棄物処理実務者研修会
2024年10月	玉掛け技能講習
2024年4月	フォークリフト運転技能講習
2024年6月	アーク溶接特別教育
2024年7月、	ガス溶接技能講習
2024年7月	産業廃棄物処理施設技術管理者講習（焼却施設コース）
2024年9月	化学物質管理者講習（取扱い事業場向け）
2024年9月	テールゲートリフター操作業務特別教育
2024年5月、11月	安全教育

## 村のゴミ拾いイベント参加

毎年4月に開催される九戸村のゴミ拾いイベント「クリーン九戸行動日」に参加しました。2024年度は社員13名、社員の家族2名の合計15名が参加しました。スッキリと晴れ渡り気持ちよくゴミ拾いをすることができました。

ゴミ拾いは「運拾い」と、よく言われますが、来年も「ゴミと運」を拾いに参加いたします。



## お盆前の環境整備活動

お盆の前に九戸インター入口～道の駅おりつめ敷地内～工業団地入口までの県道 約 1.6 kmのゴミ拾いを社員17名で実施しました。天気が良く、気温が高いく中でしたが、観光客や帰省中の方々が気持ちよくお盆を迎えられるように、一生懸命にゴミを拾いました。



## 小学校・高校生の見学



当社では、排出者や地域の方々に積極的に施設見学を受け入れております。

小学校の社会科見学や、中学・高校生の環境学習への協力も行います。事前予約が必要ですので、お気軽にお問い合わせください。



## 社員教育の定期実施

廃棄物処理法や県との取り決めによる施設の維持管理マニュアルの教育、救急救命や安全作業、火災発生時の初期消火や避難訓練、廃棄物の漏洩防止訓練など、多くの社内教育を定期的に行い、従業員の安全はもちろん、地域の皆様に安心していただけるよう努めております。



## 地域イベントへの参加

九戸村のスキー場を会場に行われた、野外音楽フェス「チキンソニック」に出店をしました。「射的」と「ヨーヨー釣り」をやりましたが子供たちに大変人気で、音楽ステージと同様にとても盛り上がり喜んでいただけました。



## 家庭ごみの無料受入



今年度も、2025年3月17日から22日までの間、地域貢献として、当社が立地する九戸村にお住まいの方限定で、第3回家庭ごみの無料受入を実施しました。**結果 732台（概算重量 87.8t）**の受入量となり、多くの方に喜んでいただきました。

今回は初めて、祝日のほかに土曜日の受入も行い、より多くの方に来ていただけるようにしました。来ていただいた住民の方々からは、たくさんのありがたいお言葉をいただきました。

これからも住民の皆様に喜んでいただき、地域に貢献していけるように継続してまいります。



ずっと出せずに困っていたゴミが  
片付いてスッキリしたよ！

是非、また来年も  
続けてもらいたい。



毎年ご苦労様です。本当に  
助かります。ありがとう。

ありがたい企画だ！  
最高の地域貢献だ！

### 13. 資格・免許・認定

	資 格 ・ 取 得	取得者数
E C O	エコスタッフ講習	5名
	環境社会検定試験（ECO検定）	2名
	エコドライブ講習	1名
管 理 士	産業廃棄物処理施設技術管理士	2名
	一般廃棄物処理施設技術管理士	1名
	破碎・リサイクル施設技術管理士	1名
廃 棄 物	特別管理産業廃棄物管理責任者講習	2名
	特別管理産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習（処分業課程）	1名
	特別管理産業廃棄物処分業の許可申請に関する講習（収集・運搬業課程）	1名
	産業廃棄物処理実務者研修会 基礎コース	15名
ボ イ ラ ー	第2種ボイラー・タービン主任技術者	1名
	1級ボイラー技士	10名
	2級ボイラー技士	12名
	ボイラー整備士	1名
	ボイラー取扱業務従事者安全衛生教育	1名
電 気	第二種電気工事士	6名
	低圧電気取扱者教育	5名

	資 格 ・ 取 得	取得者数
危 険 物	甲種防火管理者	2名
	乙種第1類危険物取扱者	2名
	乙種第2類危険物取扱者	5名
	乙種第3類危険物取扱者	2名
	乙種第4類危険物取扱者	19名
	乙種第5類危険物取扱者	1名
	乙種第6類危険物取扱者	3名
	丙種危険物取扱者	8名
技 能 講 習 ・ ク レ ーン	高所作業車運転技能講習	5名
	車両系建設機械（整地等）	24名
	車両系建設機械（解体）※特例講習含む	20名
	フォークリフト技能講習	24名
	玉掛け技能講習	15名
	ガス溶接技能講習	20名
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	17名
	有機溶剤作業主任者技能講習	19名
	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	15名
	小型移動式クレーン運転技能講習	7名
	床上操作式クレーン運転技能講習	1名
	はい作業主任者技能講習	5名
	クレーン運転業務特別教育	18名
特 別 教 育	ダイオキシン類ばく露防止特別教育	4名
	ダイオキシン類特別教育	30名
	安全衛生推進者養成講習	3名
	アーク溶接特別教育	17名
	粉じん作業特別教育	1名
	チェーンソー伐木業務特別教育	3名
	自由研削用といし作業特別教育	5名
	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	9名
刈払い機作業安全衛生教育	5名	

【所在地案内図】



いわて県北クリーン株式会社  
(Iwate-Kenpoku Clean Co.,Ltd.)